

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。
 (メール) tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp
 ホームページ
 http://www.kenkouro.com/

建交労



とうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
 全日本建設交通一般労働組合東京都本部
 〒135-0048
 江東区門前仲町1-20-3
 東京建設自労会館7階
 電話 03 (3820)8644(代)
 fax 03 (3820)8646
 編集発行人 松田 隆浩
 1部15円組合費に含まれる(税込60円)



18春闘勝利を目指して、団結して頑張ろう!!



なくそう貧困と格差! 実現しよう輸送の安全!



魅力あるトラック産業を目指そう!



大企業は内部留保を還元しろ!



適正運賃の収受で質上げと安全輸送を!

3・4 建交労首都圏トラックパレード開催!

3月4日、毎年恒例のトラックパレードは東京・埼玉トラック部会主催で、トラック45台、75人の組合員が参加し開催しました。

8時に葛西トラックターミナル内に集合し、トラックの前面・両側面に「なくそう貧困と格差、実現しよう輸送の安全」など10種類のスローガンを貼付しました。

9時30分から出発式を行い、石塚東京トラック部会長から主催

中央執行委員長、中村首都労使協議会会長、川崎首都労連共闘事務局長から連帯の挨拶を頂きました。奥貫埼玉トラック部会長よ

りトラックパレードへの熱い決意、鈴木埼玉トラック部会事務局長より行動への諸注意があり出発式は終了しました。

10時15分より、1梯団12台ずつの4つの梯団にわかれ、葛

西トラックターミナルを出発しました。パレードは環八通り→葛西橋通り→永代橋→京橋→外堀通り(西銀座)→新橋→海岸通り→浜離宮庭園まで2時間かけて行われました。

パレード途中の永代2丁目交差点では、応援に駆け付けた大勢の都本部組合員がドライバーにエールを送り、トラックパレード成功の機運を盛り上げました。

毎年実施しているトラックパレードですが国民春闘の一環として引き続き取り組んでいきたいと思います。

【神田支部 書記長 石塚 和】

パレード沿道では日曜であることもあり家族連れなどが多く、宣伝カーからの国民春闘の訴えや、トラック運輸産業の実態、安倍働き方改革の内幕、3000万人署名を初めとする改憲阻止などの訴えに、耳を傾けて頂き良い感触がありました。

18年春闘勝利! 建交労3.7中央行動

18年春闘の半ば3月7日(火)に「2018年春闘勝利建交労3・7中央行動」が開催されました。衆議院第一会館で行われた決起集会に、全国から組合員が集い、東京からは80名の仲間が結集しました。

来賓に日本共産党国士交通委員山添拓参議院議員が挨拶し、加計学園・森友学園の決済文章改さん問題をはじめとする国会情勢を報告しました。主催者挨拶をした角田中央執行委員長は「今年ほど賃上げが現実的な年は無い。全ての職場で要求提出をし、実利を勝ち取ろう!」と述べ、「8春闘勝利に向けて決起を呼びかけました。

集会後は、学童保育部会や事業団高齢者部会などの各業種部会が、それぞれ省庁等に要請行動を行い、要求実現を迫りました。トラック部会は、トラックドライバーの1日の労働時間が16時間にも及ぶ現状を踏まえ、安全・安心なトラック輸送の実現に向け、自動車運転者の改善



集会が行われた衆議院第一会館 大会議室

厚労省に対する連携と法改正を求みました。また、建設関係の部会(生コン・ダンプ・重機・労職・建設現場・建設関連)で構成する建設6部会は、大手ゼネコン8社に対し、クレーンの安全確保や生コンの適正価格購入、安全安心を担保したダンプの12条団体使用促進などを求め、2日間かけて都内の本社に対し要請を行いました。

大幅賃上、労働者の労働条件向上に繋がる実利獲得、18春闘勝利を目指し、団結して頑張りましょう!

山本議長は「青年の労働環境は悪化する一方だ。私も就職して以来賃金が上がっていない。安倍内閣の働き方改革は、本当にひどい内容で、死ぬまで奴隸として働くかせる『働き方改革』であると思う。一刻も早く退陣頂きたい。」と述べました。

今回の総会で、7年にわたり青年部を牽引された神田支部の上村さんが、事務局長には、同じく神田支部の山角さんが就任し、新体制となりました。

青年労働者の離職率は依然高いため、賃金向上を求めていきました。また、平和運動にも参加し今年度も楽しく活動します!

次回委員会は5月16日(水)19時から建交労東京都本部7F会議室(門前仲町駅)にて開催されます。東京の青年の皆さん、是非、お気軽に御参加下さい!